

わ  
輪を和でつなぐ

広報

## しまはち通信



Shima8 news

## ケニアの障がい児、素敵な笑顔の向こう側にあるたくさんの困難

8月16日、ケニアの「シロアムの園」の公文和子医師が、島はちに来て、講演をしてくださいました。その中で、ジョセフ君のことを紹介していました。

ジョセフ君は、二分脊椎があって、下半身が動きません。

水頭症があって、頭の形がみんなと違います。

お母さんは、こんな子を産んでしまったというショックで家を出て行ってしまいました。

お父さんは、ノイローゼになってしまって、仕事ができなくなってしまいました。

だから、父方のおばあちゃんが一家の家計を全て担って、ジョセフ君の世話をしています。

12歳のジョセフ君が通っているのは、近所の幼稚園。

一番近い小学校は1km離れています。

ジョセフ君は、「シロアムの園」の中は、車いすで動くことはできるけど、道がデコボコで、1kmの道を車いすで通学することはできません。



そして、診療が受けられません。おばあちゃんしか働けないため、家にお金がないからです。

おばあちゃんは、頑張って、頑張って、頑張っているのだけれど、家で過ごすしかありません。

社会には、施設がない。社会保障もない。学校や病院から拒否される。あるのは偏見だけ。

でも、「シロアムの園」では、ジョセフ君は笑顔でいます。素敵な笑顔です。

「笑顔の向こう側にあるたくさんの困難」

素敵な笑顔のために、「シロアムの園」を応援していきたいと思います。

公文和子医師サンクス講演会

アーカイブ配信のご案内

<https://youtu.be/hTgpaSsSoY8>

【所長 小沢 浩】

# DCD・不器用な子も楽しめるスポーツがある社会のために



この度、当センターの作業療法士が「DCD(発達性強調運動障害)・不器用な子も楽しめるスポーツがある社会のためー運動に悩む子・先生・コーチへのメッセージ(金子書房)」を一部執筆しました。編集者のお一人である北先生は一時しまはちで勤務しており、現在も我々にアドバイスをくれるなど、しまはちと関係が深い(?)本になります。この本で指摘されているよう、DCDの困難さは手先・運動面の課題だけではなく、学習・交友関係・精神健康など多面的に子どもへ影響を及ぼし、これからの臨床現場では欠かせない概念と思われます。発達支援にありがちなアドバイス集ではなく、読後には臨床的な発想の自由さが喚起される体験が私個人としてはありました。是非ご一読下さい。

【リハビリテーション科 公認心理士 佐藤 匠】

## 理学療法 (PT) のご案内

理学療法 (PT) は以下の方々が対象となります。

- ・八王子市在住、八王子市以外の方  
 [※作業療法 (OT)、言語聴覚療法 (ST)、心理は八王子市在住の方のみとなります]
- ・運動機能等に障がいがある方や運動機能の発達がゆっくりな方
- ・補装具 (足の装具や車いす、座位保持装置など) を必要とする方
- ・訪問リハビリテーションとの併用可能

※こちらの基準は「島田療育センターはちおうじ」となり

島田療育センター (多摩) とは異なりますので予めご了承下さい。

理学療法や初診についてのご相談は「医療福祉相談科 (042-634-9559)」までご連絡下さい。

## 医師紹介



【リハビリテーション科 高山 昌子】

5月から隔週でリハビリテーション科外来を担当しています。皆さまが自由に動き、快適に過ごしていただけるよう、補装具作製等を中心にお手伝いしたいと思っております。



【神経小児科 白井 育子】

療育と一般小児科の二本立てで、地域の小児科医療に貢献しているしまはちに、魅力を感じています。お子さんとご家族が楽しく過ごせるようなお手伝いを続けていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



# 通 所

## テーマパーク活動

6月24日、6月28日に、某テーマパークの雰囲気味わう活動を行いました。

参加されたご利用者は、2日間合わせて5名の方が、参加されました。



大きなスクリーンにて、豪華客船に乗船した雰囲気を感じたり、パレードの映像を鑑賞、また、テーマパーク内に漂うポップコーンの香りも再現しました。活動の最後に、ディズニーのオンラインストアにて、おみやげをポチリ。後日届いた、バスタオルやお菓子、ぬいぐるみなど、おみやげを手に取り、みなさんととても喜ばれていました。今回も現地まで行けず、室内での代替え活動となってしまいましたが、来年には

コロナも落ち着いて、安心して外出ができる日が一日でも早く来てくれることを待ち望んでいます。

【通所科  
實方 智保】



## キューピーオンライン工場見学

昨年からオンラインでの活動を行ってきました。今回はキューピーオンライン工場見学で働いている方との繋がりを持つことができました。

マヨネーズとはどんなもの？から皆で事前に勉強会を行ってみたり、活動でサラダ作りにも挑戦しました！当日はマヨネーズの作る工程や工場の方とのお話、クイズと盛りだくさんの内容で充実した時間となりました。普段見られない工場は、利用者さん、職員一同貴重な体験になりました！

オンラインはどここの場所でもすぐにコミュニケーションがとれるところが良いですね！今度はぜひ現地に行き見てみたい気持ちもまた高まりますね！

【通所科 上利 友里恵】



## しまはち園芸活動



通所では、毎日、音楽、感覚、制作などの活動をしています。園芸にも力を入れています。園芸はすぐに収穫という結果が得られるのではなく、見通しを持って取り組まなければならないのが活動の特徴です。土を耕し、種や苗を植え、水やりをするなど、その時々合った作業が必要になります。

地道な作業ですが、実がなり、収穫して、その重さを手に感じた時の喜びは他の活動では得られません。おうちに持って帰れば、ご家族に喜ばれるのも、園芸ならではの喜びです。コロナが落ち着けば、また販売にも力を入れたいです。



【相談支援室 箱崎 一隆】

30年表彰者

鮎澤 浩一

(副所長 言語聴覚士)

# 永年勤続表彰

良いめぐり合わせに恵まれ、多くの人に支えられて今があることに感謝しています。これからも、できることを精一杯やっていきたいと思っています。

10年表彰者

佐藤 匠

(公認心理師)

学び多き10年でした。この学びをより成熟・還元していくよう、次の10年頑張りたいと思います。

駒崎 舞

(理学療法士)

担当していた0歳のお子さんが10歳になり、10歳のお子さんが成人されました。そばで成長を感じさせてもらうことがとても嬉しく、お子さんや利用者様、親御さんには大変感謝しています。

加藤 真希

(理学療法士)

入職して10年、過ぎてみるとあっという間でした。まだまだ未熟ですが、これからもお子さんに寄り添った支援ができるよう努力していきたいと思っています。

## ほ っ と ひと い き

夏に近所で息子たちとザリガニを捕まえたので、飼うことにしました。

飼うならと借りてきたザリガニの本をぱらぱらめくっていると、「ザリガニには餌を食べる順序がある(大きい者から食べる。そのためザリガニ釣りでは大物から先に連れる)」とか、「冬は土に潜って越冬する」とか、知らないことがたくさん。



そんなザリガニ、はじめは人が近くを通ると急いで隠れ家に引っ込んでいたのが、最近はあまり逃げなくなってきました。弱ってる…?と思ったものの「エサだぞー」なんて言いながら近づき餌をあげていると両手をあげて元気そう。なんだかなついているようでもある…

ザリガニってなつくの? と思って調べてみると、サカナはヒトになつくらい。もしかするとザリガニも…?

今後は楽しみです。



【リハビリテーション科 言語聴覚士 藤本 淳平】

## おしらせ

information

「輪を和でつなく」  
著者：小沢 浩  
発行所：クリエイツかもがわ  
価格：2000円(税別)  
発売中です



島田療育センターはちおうじ 小児診療



こどもクリニック

えみんぐ

- ・各種 予防接種を行っています。予約制となりますので、詳しくはお電話でお問い合わせください。
- ・発熱など風邪症状のある方は、ご来院前にお電話でお問い合わせください。感染症対策のため、ご協力よろしくお願いいたします。

■ 診療内容

こどもがかかりやすい病気(発熱や嘔吐・下痢など)の診察・治療を行っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●		
13:45~14:45	予	予	予	乳	予		
15:00~17:00	●	●	●	●	●		

予…予防接種 乳…乳児健診  
\*土日の他、祝日も休診となります



TEL. 042-634-9008

